

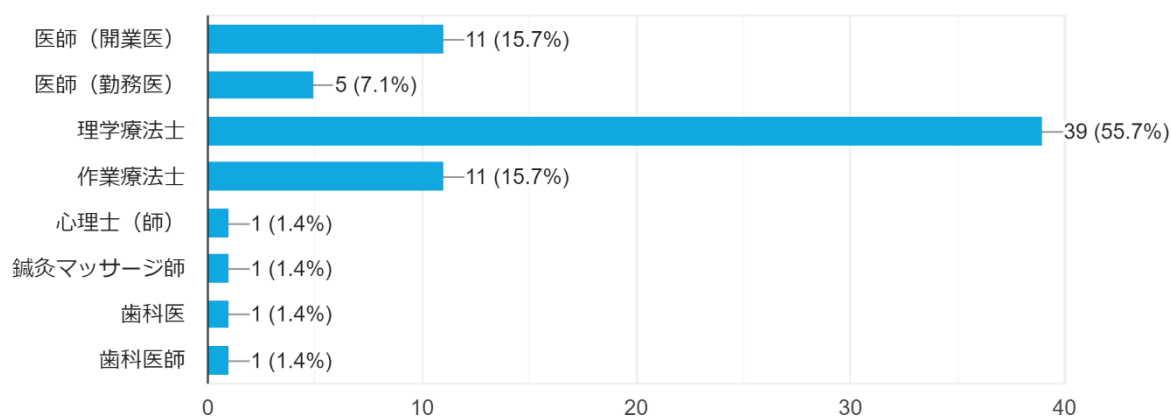
R3 第1回開業医・リハビリテーション療法士セミナー アンケート集計結果

2021年11月6日(土) 16:00~18:30 (ハイブリッド開催)

参加者合計 103名 (オンライン85名・会場6名・登壇者等12名)

1. あなたの職種を教えてください。

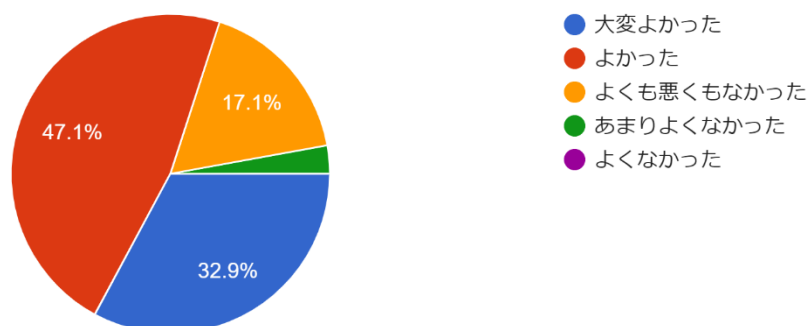
70件の回答



各プログラムについて教えてください。

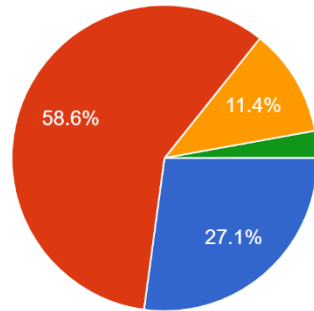
①慢性疼痛診療システム普及・人材養成モデル事業について

70件の回答



② 「脊椎疾患に対する疼痛学」

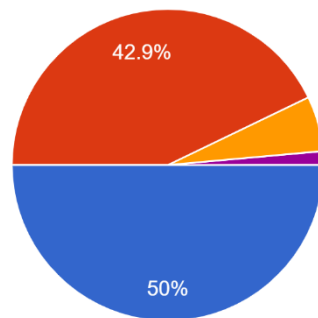
70 件の回答



- 大変よかった
- よかった
- よくも悪くもなかった
- あまりよくなかった
- よくなかった

③ 「プライマリ・ケアオブ慢性疼痛」

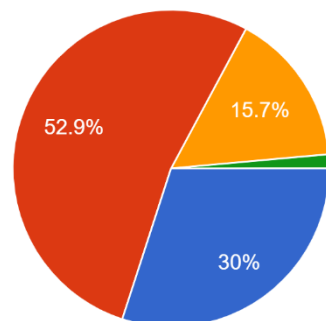
70 件の回答



- 大変よかった
- よかった
- よくも悪くもなかった
- あまりよくなかった
- よくなかった

④ 総合討論 「慢性疼痛における医師・療法士連携の問題点」

70 件の回答



- 大変よかった
- よかった
- よくも悪くもなかった
- あまりよくなかった
- よくなかった

3. 本セミナーについてご意見・ご感想をご記入ください。

- ・全て心が揺さぶられる非常に有意義な研修でした。わかりやすかったです。
- ・大変勉強になりました。
- ・次回などで、リハビリの具体例当が知りたいです。
- ・三木先生の講演が特に趣が深かった。
- ・Dr.の先生のご意見を聞くことができ非常に勉強になりました
水野先生のご講演では日々の診療に役立つ患者との対応に関して大変勉強になりました。
- ・わかりやすかったです。ただし医師寄りのセミナーに感じました。
- ・貴重なご講演ありがとうございました。慢性疼痛に関わる理学療法士への助言として、「身体機能や活動を通して慢性疼痛に関わる」という金言をいただき、感動しました。明日の診療から、肝に銘じて患者様が良くなるように取り組みます。
- ・慢性疼痛に対する地域での取り組みを知ることができて参考になりました。
- ・現在の入門的内容として良かった。
- ・大変有意義な講習を無料にて開催いただき誠にありがとうございます。また、Web参加が可能だったので、他の予定と両立させることができました。ハイブリッド開催は事務局にご負担をおかけすると思っています。重ねて御礼申し上げます。
- ・”MRI など画像の診方を勉強しなければと感じました。問診のときから治療が始まっていることを実感しました。患者さんの声を客観的に受け止めることが重要であることがあらためて分かりました。”
- ・今回は貴重な学びの機会を頂きありがとうございました。臨床の現場でも今回学ばせていただいたことを活用していければと思います。
- ・慢性疼痛の患者さんに対してどのように接していくと良いか、また慢性疼痛ならではの注意点がわかり勉強になりました。ありがとうございました。
- ・明日からの臨床で活かしていこうと思います。”
- ・対象者の疼痛は身近であるにも関わらず、よくわからず、対象者からの質問にもうまく答えられないことが多いです。今回、疼痛について（術式など理解が難しいこともありましたが）学べて良かったです。インテークの方法などセラピストにも大変参考になりました。資料を読み直してみます。ありがとうございました。
- ・精神疾患の方の中にも疼痛を訴えておられる方が多いです。整形的な問題で疼痛の訴えがある方もおられれば、ストレスによる身体化した疼痛、嫌な事柄から回避する為の理由としての疼痛等々、多様です。医師とセラピスト間の連携もですが、身障領域と精神科領域の連携ももっと進めば良いと思いました。
- ・治療に繋がらない内容でした。
- ・難しかった。
- ・オンラインで参加させていただきましたが、事前に配布資料がいただけていたのでわかりやすかったです。わからない所はまた復習したいと思いました。ありがとうございました。

- ・専門的な略語もう少し解説していただくとありがたいです
- ・慢性疼痛と急性疼痛の相違がよく分かりました。
- ・とても勉強になりました。
- ・ありがとうございました。
- ・これからもよろしくお願い致します。”
- ・興味深い講習会をありがとうございました。診察時のことなどを聞くことができました。OTとして、限られた時間のなかで、心理面に入りすぎず、まずは身体面から関われるように、関係性を作っていければと感じました。
- ・基本的でありながら、実際を知ることもできてたいへん勉強になりました。
- ・疼痛についての機序や治療方法、新しい知見について大変勉強になりました。ありがとうございました。

4. 今後のセミナーについてのご要望がありましたらご記入ください。

- ・同じようなプログラムで次回を期待してます。ありがとうございました。
- ・データだけでなくどのように対応しているのか、どのような問診、治療の流れで行っているのかを知りたいです。
- ・作業療法士としての効果的な関わり、訪問リハビリでの効果的な関わりに関するセミナーがあればと思います。
- ・臨床現場における具体的な対応等をご教授頂けるとうれしいです。
- ・開業している先生やクリニックのPTで認知行動を取り入れているところがあれば、限られた時間の中でどのように取り入れられているか教えていただきたいです。
- ・専門分野でない馴染みのない疾患や術式もあるので、セラピストにもわかりやすい説明をしていただくとありがたいです。
- ・科学的な検証を重視しない演題は如何なものでしょう。
- ・疼痛がもう一つ分かっていますさんのでご指導をお願いします。
- ・慢性疼痛に関する職場での啓蒙活動をどのように行えばよいか、について
- ・個人的に、トリガーポイントや漢方や東洋医学的なアプローチなどについても知ることができたらありがたく存じます。・続けることで、色々な意見を吸収出来ると思いますので、また、参加したいと思います。
- ・シミュレーション動画2つを解説入りで web 上で見られるようにしていただくと、多くの方に役立つのではと思います。

その他

- ・運営にかかわられた皆様、講師の皆様ありがとうございました。
- ・痛みと腸内細菌の関係性はありますか？セロトニンの約 8 割は腸内細菌が産生しているとのことですが

6. 本セミナーをどこでお知りになりましたか。(複数回答可)

70件の回答

